

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年04月12日

計画の名称	社会資本総合整備計画（第二期地域住宅計画（秋田県にかほ地域））												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	にかほ市												
計画の目標	<p>にかほ市は、秋田県の南西部に位置し、東側を由利本荘市、南側を山形県遊佐町と隣接している。当市には、8団地316戸の公営住宅が整備されており、構造別では、鉄筋三階建が最も多く、建築年代では、昭和61年から平成2年が最も多いが昭和53年から昭和60年までの建物の老朽化が進んでいる。今後は、高齢化率が上昇することが予想される中で、すべての市民が住み慣れた家で居住を継続することができように、老朽化したストックについて適切な更新を図り、若年ファミリー層に対して、核家族向けの良質な住宅整備と人口減少が進む中、地域特性を活かした定住促進を図る事が必要であり、多様な生活スタイルに合わせた改修が必要である。</p> <p>また、当市は日本海に面し南東には鳥海山を仰ぐ地域であり、起こりうる災害も多岐にわたる事が予想され、建築物・住宅の耐震化が喫緊の課題となっている。避難所・防災拠点に指定されている集会所等について、建物倒壊による人身被害を軽減させる事又は、災害時の避難・救護等の防災拠点となるため耐震化を引き続き図る。建築物の耐震化は、所有者の責任において実施する事だが、耐震診断・耐震改修に必要な費用負担が耐震化の促進にあたって阻害要因となっていると考えられる。耐震性を有していない戸建住宅のほとんどが木造であると推定されることから、木造戸建住宅の耐震診断及び耐震改修に関する補助制度を推進し、耐震化を行う方へ技術者を探すお手伝いし、耐震改修を実施しやすい環境整備をする。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	70	A	70	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	市営住宅（平成2年以前）の外壁改修を推進し、躯体の劣化を防ぎ、住宅ストックの長寿命化を図る。59%(H30)から76%(H34) 外壁改修戸数 / 平成2年以前建築市営住宅戸数	H30		H34
2	民間建築物の耐震化率を59%(H30)から70%(H34) 耐震性を有する民間建築物数 / 民権建築物総数	59%	%	70%
3	住宅の耐震化率を60%(H30)から64%(H34) 耐震性を有する住宅数 / 総住宅数	60%	%	64%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	にかほ市	直接	にかほ市	-	-	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅ストック総合改善事業)	外壁等改修(2団地30戸)	にかほ市						54		未策定
		長寿命化計画																	
	A15-002	住宅	一般	にかほ市	直接	にかほ市	-	-	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅ストック総合改善事業)	公営住宅等長寿命化計画策定(全団地)	にかほ市						6		未策定
		小計																	
	60																		
住環境整備事業	A16-003	住宅	一般	にかほ市	間接	民間	-	-	住環境整備事業(住宅・建築物安全ストック形成事業)	住宅及び避難所施設の耐震診断・耐震改修	にかほ市						10		未策定
		小計																	
	10																		
合計																			
70																			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
にかほ市において評価を行い、達成状況等を確認	令和5年4月
	公表の方法
	にかほ市のホームページに掲載する
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の外壁改修を行い、安全性と長寿命化が図られた。 ・公営住宅等長寿命化計画を策定し、今後の計画的な整備を行うための準備ができた。 ・各自治会所管の会館の耐震改修を行い、防災面の安全性が確保できた。 ・市民に対する住宅耐震意識への啓発につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
民間建築物、住宅の耐震改修による安全の確保を図る。また、公営住宅等長寿命化計画で位置づけた市営住宅の躯体の安全と長寿命化につながる整備を図るための検討を進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	市営住宅（平成2年以前）の外構改善率	
	最終目標値	76%
2	民間建築物の耐震化率	
	最終目標値	70%
3	住宅の耐震化率	
	最終目標値	64%

社会資本総合整備計画 (第二期地域住宅計画(秋田県にかほ地域))

地域住宅計画に基づく事業

A15-001 公営住宅等ストック総合改善事業(外壁等改修工事)

A15-002 公営住宅等ストック総合改善事業(公営住宅等長寿命化計画)

A16-003 住宅・建築物安全ストック形成事業(耐震改修)



A15-001 市営住宅 ひまわり
公営住宅等ストック総合改善事業
(外壁等改修工事)

A15-001 市営住宅 はまなす
公営住宅等ストック総合改善事業
(外壁等改修工事)

A15-002 市内全域とする。
公営住宅等ストック総合改善事業
(公営住宅等長寿命化計画策定)

A16-003 ※対象は市内全域とする。
住宅・建築物安全ストック形成事業
木造戸建住宅の耐震診断補助
木造戸建住宅の耐震補強設計補助
木造戸建住宅の耐震補強工事補助
集会所建築物(避難所)の耐震補強設計補助
集会所建築物(避難所)の耐震補強工事補助

